

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年3月16日

事業所名 富山市恵光学園(児童発達支援センター)

保護者数 38人

回収数割合 84%(32人)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	25	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・プレイルームも広く活動しやすいと思う。 ・子どもの数が多い ・元気な子には物足りなさを感じる ・行事(特に運動会)の時にはプレイルームでは狭いと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレイルームは各クラスで使用する時間をずらすなどして広々使えるように配慮しています。 ・今年度の行事では、保護者席に優先席を作ったり、ひな壇形式で椅子を配置したりし、過ごしやすいかたちをとれるよう工夫してみましたが、今後も改善に努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	23	6	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の方がどのような研修・勉強会をしているのかを紹介(園だより等)していただけると、専門性がわかりやすくなる ・職員が少ないように思う。 ・他の幼稚園などと比較すると、手厚さは全然違うし、ありがたい。 ・人手不足だと感じる。先生たちの専門性については、疑問を感じる場面が多々ある。 ・先生方の専門性については詳しくはわかりません 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の数は国の基準を満たしております。 ・資質向上に向けて、帰園後に学習会や連絡会を行っています。今後は、学習会の内容を公表するなどして周知していけたらと考えています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の読めない子でもわかりやすい写真が貼ってある ・1日の流れをカードで朝の会で説明されている 	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。	26	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ等を見る機会がなかった ・トイレはあまり清潔とは言えない。プレイルームの玩具など消毒されているのかわからない。 ・いつもきれいで感心する 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度、富山市の予算でトイレの改修工事が決まっています。工期は未定です。今年度は冷暖房設備の改修がありました。 ・プレイルームの玩具や大型遊具は毎日療育後に清拭を行っています。ぬいぐるみは定期的に滅菌庫に入れて滅菌しています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1回親と面談してから作成してほしい。(モニタリングのように) ・いろんな先生方の意見を取り入れて作成して頂いたほうが、内容の幅が広がると思う。 ・相談員が、恵光学園にいない場合、日頃の様子をわかってくれているのか疑問。来年度はどのように作成されるのか心配。 ・その課題がなぜ必要なのかわからない部分があった ・一方的に読み上げられて、署名・捺印を求められるだけの書類という印象しかない。先生と保護者が子どもの発達について真剣に考え、作り上げていくものであってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の連絡帳やページでのお話しを、職員がより丁寧に聞けるよう心掛けていきます。 ・様々な意見が取り入れられるよう、児童発達支援管理責任者とクラスでの話し合いの時間が多くなるよう時間の使い方を工夫していきたいと思えます。 ・相談員と担任が連絡を取り合い、日々の様子は伝えていきます。また、学園以外のサービス利用にあたっては、随時連絡を取り合い、保護者の方のニーズにこたえられるよう努めています。 ・課題の必要性に関してですが、課題の前段階に「この子はどこで困っているのか?」「こんなことが出来たら生活が楽になるかな?」ともう少し明確にする必要があったかもしれません。発達の段階を踏みながらも、年齢相応の態度で支援する事の大切さを伝えられるよう職員一同、自己研鑽していきます。 ・一方的だったと感じさせてしまい申し訳ありませんでした。意見を踏まえて、支援計画は説明した後に、一度持ち帰っていただき、再度内容を読んだ上で署名・捺印をもらうよう変更いたします。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	28	0	0	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインは職員で読み合わせを行うなどして内容は理解しております。ただし、ガイドラインに記載された項目をそのまま子どもに当てはめる事はできませんので、あくまでガイドラインを参考に支援内容を設定しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28	3	0	1		

	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな活動がされているのが伝わります ・PMから課題の時間があると聞いたがどんなことをしているのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の時間には、個別のプリント課題をすることもありますが、プリント学習が難しいお子様は、椅子に座って机上の遊びに取り組むことで、着席行動を促しています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	23	4	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような交流があるのか聞いたことがない ・交流の話をよく聞いたり、見かけたりします。 ・隣の保育園との交流はあるが、回数は少ないと思う ・可能であれば回数を増やしてもらえると有難い 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園児が学園に来るときには、基本的に各クラスごとに遊んでいます。内容は様々ですが、自由遊びではなく、新聞紙での見立て遊びからルールのある椅子取りゲームなど、その時によって内容は違います。具体的にお伝えできるようにしていきます。 ・お互いの園行事の練習が重なるので、交流は前期は5・6・7月、後期は10・11・1・2月が主な交流できる月となっています。この中でも冬期間は感染症の流行によって中止となることも多いです。毎月、係同士で話し合いは行っておりなるべく回数は多く持てるよう調整はしておりますので、ご理解の程よろしくお願い致します。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・時々わかりにくいことがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営規定や利用者負担については、オリエンテーション時にお伝えしていますが、今年度は年度途中から幼保無償化もあり少し変更が多かったかもしれません。その都度、わからないことがあれば、担任を通してか児童発達支援管理責任者や事務に聞いてください。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	28	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・説明を受けているので安心です。 ・「ポーターの時に支援計画の説明をするので印鑑を持ってきてください」と言われ、子どもも隣にいる状態で、読み上げられるだけ。ガイドラインに基づいているのかもわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6と同様に、ガイドラインに記載された項目は、子どもを捉える時の参考にしています。あくまで平成30年度に厚生労働省から出ているガイドラインには、支援の概要は書かれていますが、具体的な支援ツール等が記載されているわけではありません。課題設定の参考にはしていますが、支援内容は職員同士の話し合いや専門書を参考にしながら、子に合わせたわかりやすい支援を示すよう努めています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	28	2	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・よくされていると思います ・市町村でやっている勉強会の案内も教えてもらった。知らない情報だったのでありがたかった。 ・もう少し勉強会などの機会を増やして頂けると、親としては助かる。 ・とても充実している有難い ・もっとあるといいなと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は父親参観を初めて行ったところ、半数以上のお父さんに参加をしていただけました。ありがとうございました。 ・勉強会の回数については保育参観の日にすることが多いですが、保護者の方のニーズで支援ツール教室として光の会に先輩ママを呼ぶこともありました。今後も、光の会の日を有効活用して、講師を招いて勉強会を開催するなど検討していくことがは可能です。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・自由保育参観の機会を設けて頂き、普段の子どもたちの様子が見られてよかった。(前期・後期で年2回くらいあるとよい) ・連絡帳で毎日細かく内容が報告されています ・連絡帳やポーターの時に話が出来る ・送迎時に話したり、連絡帳でのやりとりで様子がよくわかる ・毎日のやりとりで子供の状況がよくわかる ・日常のことだとポーターなどで担任の先生へ。言葉のことだとSTの先生へ相談できている。 ・連絡帳で毎日やりとりしているものの、連絡帳には書けず、実際の伝えたいことは伝えられていないこともある。月に1回のポーターでも話す機会はあるが、子どもがいるので話せない。 ・連絡帳で伝え合っているが限りがある。特に発達については連絡帳では伝えきれないし、発達の状態の読み取り方や、何を課題と捉えるかについての共通理解はできてないと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度は前期・後期で2回の自由参観週間を設ける事としています。ご意見ありがとうございました。 ・直接会えないことが多いので、連絡帳は家庭との連携のツールとなります。来年度は連携の方法や連絡帳についても変更をかけていく予定にしていますので、気軽に記入していただけたらと思います。 ・連絡帳だけでは限りがありますので、保護者の方と同様に、職員側も直接のほうが分かりやすいと判断した場合には、こちらからお願いして、直接のお迎えにして頂いたり、個別に相談日を設けたりして対応しました。ご協力ありがとうございました。
保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> こちらから申し入れない限り、月1回のポーターしかなく、その時は子どもも同席しているため話せないことのほうが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談については、13同様に、こちらから保護者に声をかけさせてもらい、日程を調整して児童発達支援管理責任者と担任とで個別の時間を設けてもらうことがあります。内容は、発達について、普段の家での過ごし方について、就学についてなど様々です。ただし面談してすぐに解決ということはありませんので、定期的な面談の必要性は少なからずあると思います。今後、保護者の方との個別懇談会の日を設ける等の対応を検討しています。

	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	29	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会に先生も参加されて内容も把握されているように感じます。 ・忙しい保護者も積極的に出席するよう働きかけが必要ではないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのご家庭の状況がありますので、できる限り声をかけていくことは今まで通りしていきます。 ・就労などの都合で参加が難しい方にも、「これは参加してみようかな」「これは聞いてみたいな」と思えるような配慮した内容に一部だけでも変えていく必要があるのかもしれませんが。親が主体の会ですので、光の会としても保護者アンケートをとっているのです、その結果を踏まえて、今後の内容を検討していくことが望ましいと思います。場所の提供や講師の調整については、出来る限りさせていただきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の相談は連絡帳ですが、直接話をしたほうがいい内容の時は、改めて時間を作ってもらい相談している。 	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳で情報伝達できている ・お知らせ等で丁寧に対応していると思う ・連絡帳のみ ・情報や意思の疎通については、しっかりと配慮していただいていると感じます 	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新は遅い。1ヶ月に1回は写真の更新してほしい。クラス活動の様子が昨年よりUPされていることはとても良いと思う 	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	28	1	0	3		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	28	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にお知らせが入ってたりします。バスにもホワイトボードで感染症の発症について報告してあるのでわかりやすいです。 ・マニュアルは見たことがない。感染症については、どのクラスなのか教えてほしい。クラスやトイレに石鹸がないように思う。泡タイプがあれば子供は洗いやすいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症については、〇〇組〇人と掲示するように変更しました。 ・今年度の途中から学園でも泡タイプの石鹸を使用しています。身体で状況で手洗いが難しいお子様には、清浄綿やジェスパ(口に入れても大丈夫な消毒スプレー)で手洗いをしています。ジェスパは、おやつや給食の前にも子どもの手に吹きかけて消毒を徹底しています。 ・マニュアルは令和2年度新入園児の入園のしおりから入れ込みました。しおりに加わったページは、後日在園児の方にも配布します。
	21	非常災害に発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・園だけで実施しているのは確認している。親への引き渡し訓練など、実際に親が参加する訓練もあればいい。(光の会の時に、避難場所の確認など。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度、光の会の日に引き渡し訓練をするなどし、保護者と合同の訓練を検討しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	28	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を通じて楽しそうな様子を聞いています ・バスに乗ることを楽しんでる。 ・いろいろな体験をしているようで楽しそうである ・通園を嫌がることなく、学園で楽しそうに過ごしている ・園のことも先生方のことも大好きなようです 	
	23	事業所の支援に満足しているか	28	2	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・言語訓練を入園当初から受けられると有難い ・満足しているが、担任の先生によって子どものやる気も左右されやすいと感じる事がある ・通園して出来ることが増えた。なにより本人が楽しそう。 ・「発達の視点」と「療育的視点」から子どもたちをよく見て理解し、どうアプローチするのが最適切かを深く考え、時には柔軟に子どもたち一人ひとりの人格に寄り添い、心を育てるような支援を望みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言語訓練は入園オリエンテーションでお伝えした通り、前期は学園に慣れることを目的とし、前期の受付は基本的にはいたしません。申し訳ありませんが、後期よりご希望に沿っていただけたいと思います。 ・様々な職員の声が子どもたちの成長に反映できるように体制づくりを検討しています。 ・発達の視点として、OT・PT・STの専門職とも連携しながら療育に努めています。療育の視点としては、職員研修だけでなく、経験豊富な先輩から助言をもらいながら、取り組みやすい方法を伝えるようにしています。 ・支援の中では、やってみてうまくいかなかったりや始めはうまくいったけど長続きしない等のことも多々見られます。この幼児期の段階で「こんな援助があれば、この子は出来るんだ」という発見がより多く見つかるよう努めたいと思います。 ・ご家庭との協力は欠かせません。互いに情報共有できるよう、学園として連携がスムーズとなるような体制作りを検討してまいります。